

* * イ カ ナ ゴ 情 報 No. 3 * *

後志南部地区水産技術普及指導所
北海道立中央水産試験場

2007年4月23、26日に、島牧の初漁期の漁獲物より標本採集を行い、体長を測定しましたので結果をお知らせします。漁業者、組合の皆様、いつもご協力ありがとうございます。

- ・ 4/16漁期前調査でみられた小型群がいよいよ漁獲物の主役に
- ・ 新たな後続群も出現→1週間程度で適正サイズに加入

23日と26日に島牧で得られた2標本の体長組成を下図に示します。両日の標本とも体長22～23mmをピークとする群が漁獲物の主体となっていました。前々報（4/17付けイカナゴ情報No.1）でお知らせした島牧漁期前調査の標本にみられた小型群（当時13～14mm平均）が、予想どおり適正サイズに達した模様です。漁もいよいよ本番に入ってきたようです。

また、26日の標本には15～17mmサイズを主体とする新たな小型群がみられました。この群は、一日当たり0.7mm程度成長するとすれば、7～8日程度で適正サイズに達する見込みです。今後も標本採集等にご協力よろしくお願ひします。

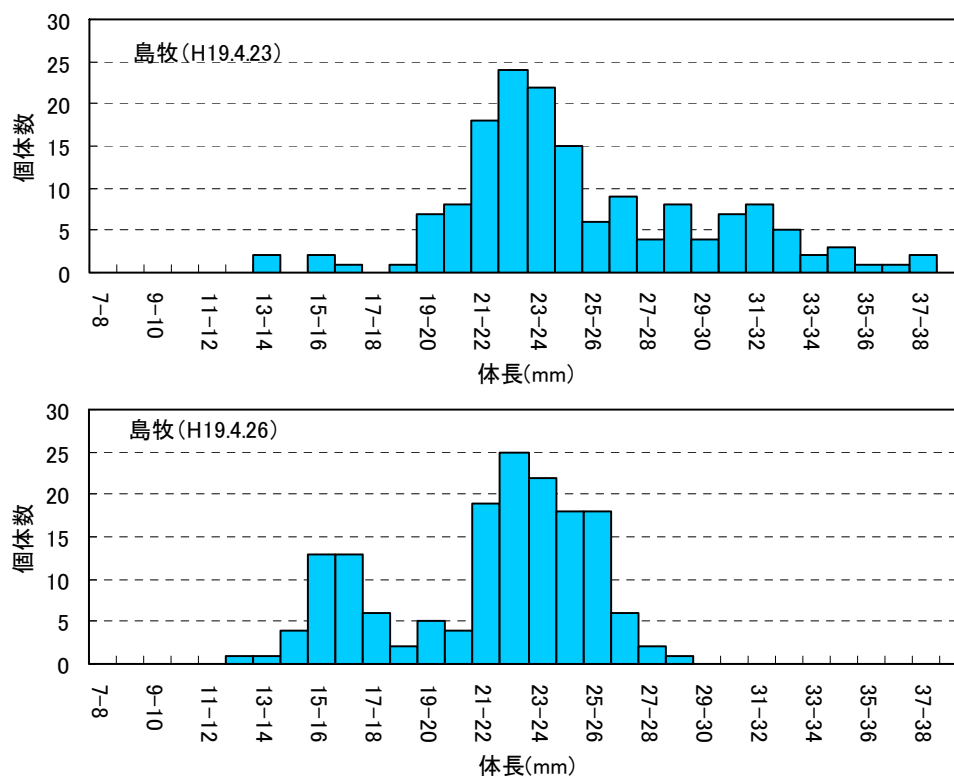


図
4月23、26日の
島牧における漁
獲物組成